

大正十三年三月十日
147 (3)

第

ハ七ニ

號

大正十三年三月七日

財團法人協調會大阪支所

財團法人協調會大阪支所長 藤澤 謙

常務理事の添田敬一郎殿

労働代表選出方法ニ對スル關西主要工場情勢之件

(第四報)

大阪鐵工所

對策は未だ確定して居らぬ、近々工場協議會を開催して職工側の
意を尋ね職工側が選舉權獲得の希望が甚だしい様であれば會社
としても指導を惜まぬ意嚮であるが然らざる限りは工場は現状の
儘で押し通す豫定であると今日の處職工は此問題に就て案外冷淡
であるし既存の労働組合も宣傳を行なつて居る模様もない。

下掲の辭を組合會お麻當課來の問題となりて幾とあるべきこと。
辭に據りて論大の年をとりまはるの辭を併せて出るはるべき
東洋鐵本株を幾階き其のせる辭干である然し合同辭お此聯合勝

財團法人協調會大阪支所